

平成 29 年度事業報告

特定非営利活動法人 おひさま生活塾

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の数	受益対象者の範囲及び のべ人数
障害児・者の放課後・余暇生活ケアに係る事業	・学校終了後及び祝祭日の学童保育	2017年4月 ~2018年3月	おひさま館	2名	療育活動を必要とする小・中・高校生・一般 847人
	・長期休暇中の余暇活動や療育活動	2017年7月、8月	宇部総合支援学校 川上小学校	1日5名×12日	療育活動を必要とする小・中・高校生 110人
	・休日のレクリエーション活動	2017年4月 ~2018年3月	宇部総合支援学校	1日2名×12日	療育活動を必要とする小・中・高校生・一般 46人
	デイキャンプ				
	発達障害児のための学習支援	火・木曜日	第2おひさま館	教員免許所持者	発達障害のある小学生 115人
障害児・者と家族の生活支援に携わる人材養成に係る事業	・障害児・者のケアに係るボランティアの公開講座の開催	2,017年11月 2017年7月	・宇部フロンティア短期大学 宇部総合支援学校	・専門講師 ・専門職者 ・保護者 2名	一般市民 72人 ボランティア 25人
障害児・者と家族の生活情報の提供に係る事業	生活相談会 (ここにこカフェ)	27回	おひさま館	・専門職者2名 ・相談員1名	障害児・者の生活支援に関わる方 81人
	・学習会の開催 相談支援について (情報提供) 総会	1回	宇部市総合福祉会館	3名 障害児・者の保護者 専門職者	障害をもつ子どもの家族 40人
	情報提供 (井戸端会議)	3回	第2おひさま館	専門職者3人	36人
教育・医療等地域の関係機関との連携を図る事業	・幼・保・小・中の受け入れ態勢	随時	おひさま館	・総合相談支援センターぷりずむ ・特別支援教育コーディネーター	障害をもつ子どもの家族
地域の障害児・者に対する理解の促進を図る事業	・機関紙の発行	年1回	事務局		会員、ボランティア、一般市民 50名に配布

平成 30 年度事業計画書

特定非営利活動法人 おひさま生活塾

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の数	受益対象者の範囲及び人数
障害児・者の放課後・余暇生活ケアに係る事業	・土曜日の余暇活動 ・プレジョブ就労支援 (ゆうゆうクラブ)	2018年4月 ~2019年3月	寺子屋 ほわ♥りん	4名	余暇活動を必要とする 成人4人×実施日数
	・長期休暇中の余暇活動や療育活動 (おひさまクラブ)	2018年7月~ 8月	川上小学校	1日5名×6日	療育活動を必要とする 小・中・高校生 10人×6日
	・休日のレクリエーション活動 (サンデークラブ)	2018年4月 ~2019年3月	宇部総合支援学校	1日2名×12日	療育活動を必要とする 小・中・高校生・一般 4人×12回
	デイキャンプ	2018年10月	小野アクトビレッジ	6人	希望者10人(家族)
	発達障害児のための学習支援 (わくわくクラブ)	火・水・木曜日	寺子屋 ほわ♥りん	教員免許所持者	発達障害のある小学生 3人×12回/月×12
障害児・者と家族の生活支援に携わる人材養成に係る事業	・障害児・者のケアに係るボランティアの公開講座の開催	2018年11月 月	・宇部フロンティア短期大学	・専門講師 ・専門職者 ・保護者	一般市民
障害児・者と家族の生活情報の提供に係る事業	生活相談会 (ここにこカフェ)	月2回	寺子屋ほわりん	・専門職者2名 ・相談員1名	障害児・者の生活支援に関わる方 月2回×12回
	・学習会の開催 相談支援について (情報提供)	1回	宇部市総合福祉会館	3名 障害児・者の保護者	障害をもつ子どもの家族
	情報提供 (井戸端会議)	隔月1回	寺子屋ほわりん	専門職者3人	相談担当者研修
教育・医療等地域の関係機関との連携を図る事業	・幼・保・小・中の受け入れ態勢	随時	おひさま館	・総合相談支援センターぷりずむ ・特別支援教育コーディネーター	障害をもつ子どもの家族
地域の障害児・者に対する理解の促進を図る事業	・機関紙の発行 ・パネル展示	年1回 年1回	事務局 宇部市役所ロビー内		会員、ボランティア、一般市民50名に配布